

第7回 地域共生社会推進全国サミットinかが 開催報告

第7回 地域共生社会推進全国サミットinかが 開催報告



加賀市は、制度・分野ごとの「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会(地域共生社会)の実現を目指すため、地域共生社会推進全国サミットを開催しました。

- 1 開催期間 令和7年11月20日(木)、21日(金)
- 2 会場 加賀市文化会館、みやびの宿 加賀百万石
- 3 主催 加賀市
- 4 主管 第7回地域共生社会推進全国サミットinかが実行委員会
- 5 開催内容 有識者等による基調講演、特別講演、分科会、引継ぎ式など
- 6 参加者 2日間延べ1,700人
- 7 参観の声等 満足度は、良かったととても良かったと合わせて89%であった。ご意見としては、「講演内容や分科会の内容が素晴らしかった」「おもてなしが丁寧で感激した」など



運営ボランティア

11月20日(木)
21日(金)

サミット参加のために全国各地から加賀市へ来られた皆さんを、市民一丸となって温かくお迎えしました。

- ・加賀市ボランティア連絡会
- ・公益社団法人加賀市シルバー人材センター
- ・加賀市健康づくり推進協議会
- ・加賀市老人クラブ連合会

アンケート回答 (抜粋)

- ・たくさんのボランティアさんがいて、熱烈歓迎のエネルギーがすごかった。
- ・駅からのお出迎えから、とてもワクワクしました。皆さんとても笑顔で、気持ちのよい対応をしてくださって本当にありがとうございます。



ふるまい(柿の葉寿し)

11月21日(金)

昼食時に、加賀温泉郷のおもてなしとして、加賀調理師会による海鮮鍋のほか、加賀市の郷土料理である「柿の葉寿し」500食を調理、無料でふるまいました。

- ・加賀市食生活改善推進協議会



- ・海鮮鍋や柿の葉寿しを準備していただき、心のこもったおもてなしを受け、感動しました。
- ・初めて加賀に行きましたが、サミット全体のおもてなしがとても素晴らしく、またプライベートでもゆっくり旅行に行きたいと思いました。



2日目 11月21日 (金)

分科会B ～ライフデザインについて～ 若者が描くライフデザイン

司 会	「プレコンセプションケアの提供のあり方に関する検討会」構成員 栄賢会 梅ヶ丘産婦人科 ARTセンター長	齊藤 英和 氏
登壇者	こども家庭庁 長官官房参事官(総合政策担当)付 ライフデザイン支援室長 リクルート ブライダル総研 所長 金沢医科大学病院女性総合医療センター センター長、加賀市ライフデザイン推進機構 アドバイザー 山梨県総合県民支援局子育て・次世代サポート課 こども支援対策監 静岡社会健康医学大学院大学 准教授、厚生労働省 健康・生活衛生局 参与/医政局 参与	橋爪 孝明 氏 落合 歩 氏 赤澤 純代 氏 上田 美穂 氏 溝田 友里 氏

